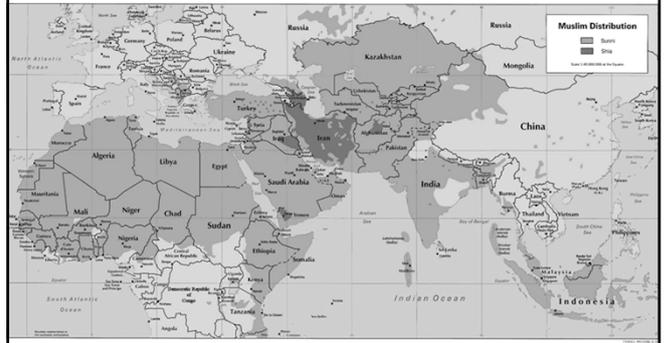


## 東南アジアのイスラーム社会に見られる土着的要素



東京外国語大学  
青山 亨

## 現代のムスリムの分布



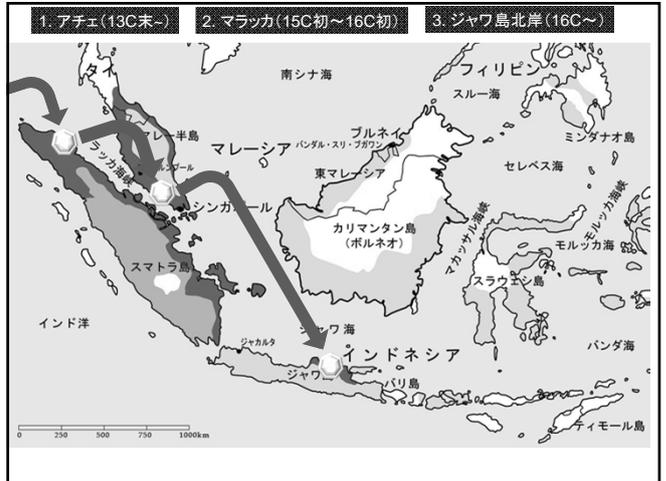
### 東南アジアの国別ムスリム人口

	人口	イスラーム信徒数	割合	タイプ
マレーシア	25,715,819	15,532,355	60.4%	[Bar chart showing the percentage of Muslims in each country]
タイ	65,905,410	3,031,649	4.6%	
シンガポール	4,657,542	693,974	14.9%	
ブルネイ	388,190	260,057	67%	
東ティモール	1,131,612	11,316	1%	
	592,481,198	233,618,849	39.4%	

### イスラームに基づく国民の祝日

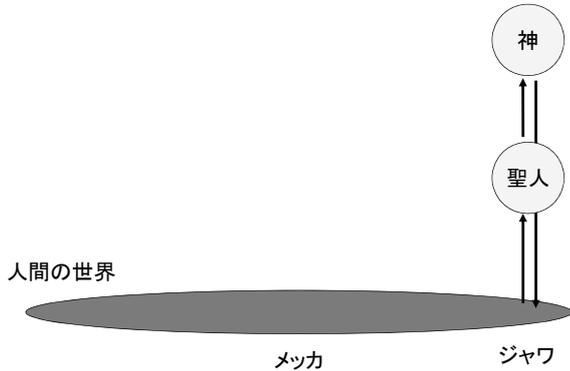
2010年	インドネシア	マレーシア	ブルネイ	シンガポール
2月26日	マウリッド (ムハンマド生誕祭)	○	○	[Black box]
7月10日	イスラ・ミラジュ (ムハンマド昇天祭)	[Black box]	○	[Black box]
8月11日	[Black box]	[Black box]	ラマダン(断食月) 初日	[Black box]
8月27日	[Black box]	[Black box]	クルアーンの啓示	[Black box]
9月10-11日	イドル・フィットリ (断食明け大祭)	○(9月10-11日)	○(9月10日)	○(9月10日)
11月17日	イドル・アドハ (犠牲祭)	○(11月17日)	○(11月16日)	○(11月17日)
12月7日	イスラム暦1432年新年	○	○	[Black box]

- 570年
- 610年
- 632年
- 661年
- 750年 アッバース朝が始まる。
- 1206年 北インドにイスラーム王国が成立。
- 1258年 モンゴル軍がアッバース朝を倒す。





## イスラームの神 その2



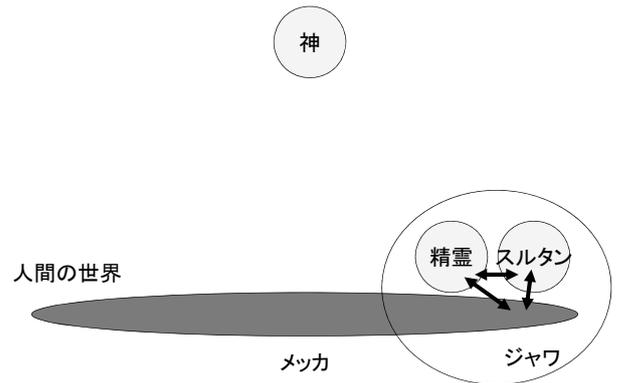
## ジャワの宮廷儀礼 1

- ジョグジャカルタの王
  - スルタン(Sultan): イスラーム地域社会の世俗的権力者
  - マタラム王朝の末裔
- ガルブツグ(Garebeg)
  - ムハンマドの誕生日(第3月)
  - 断食月明け(第10月)
  - 犠牲祭(第12月)
- グヌンガン
  - ガルブツグ祭礼のハイライト
  - 山型の食べ物のみこし>民衆に配布
  - 豊穡儀礼

## ジャワの宮廷儀礼 2

- 新年儀礼
  - イスラム暦正月
  - イスラム暦=ジャワ暦(マタラム王朝期に改暦)
- パラントウリティス
  - ジョグジャカルタ南方のインド洋に面した海岸
  - スルタン王宮の供物を海に奉納
  - 聖なる岩「パラクスモ」
  - 南海の女王ラトゥ・キドゥルへの奉納と瞑想

## イスラームの神 その3



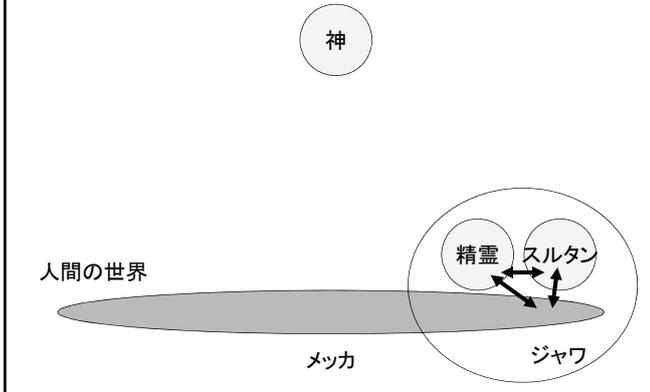
## ラトゥ・キドゥル

- ラトゥ・キドゥル「南海の女王」
  - ラトゥ(ratu)=女王
  - キドゥル(kidul)=南
  - ジャワ島南海岸部を中心に広く信仰
  - 南海(インド洋)にあって、ジャワ全土の精霊たちを支配
- マタラム王朝との関係
  - 王朝の創建者セノパティと交流
  - マタラム王朝の子孫とも交流を継続

## ブドヨ・クタワン

- ジャワ宮廷舞踊
  - ブドヨ・クタワン(bedhoyo ketawang)
  - スラカルタ、ススフナン王宮。マタラム王朝の末裔
  - 神聖舞踊、王の即位記念日
  - ガムラン伴奏
  - 九人の女性による集団舞踊
- ラトゥ・キドゥルの出現

## イスラームの神と精霊



## ラトウ・キドウルへの供物

- 東ジャワ州、グリユップ村の事例
- ラトウ・キドウルへの奉獻
  - レヨグ(reyog) 踊り
  - インド洋への供物

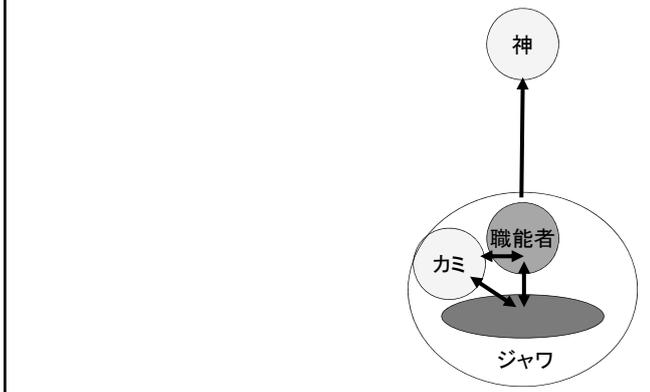
## スラマタン

- スラマタン (selamatan)
  - スラマタン < selamat アラビア語「安寧」
  - 共同体の構成員(精霊を含む)による共食儀礼
- ブルシ・デサ (bersih desa)
  - 村落共同体の「清めの儀礼」
  - 年に1回、通例、収穫の後
  - アッラーに対する感謝、祖先・村開祖への敬意、アッラーと使徒に対して村の安寧を祈願
  - スラマタン(共食儀礼)

## 稲収穫儀礼

- デウイ・スリ(稲の女神)の信仰
  - デウイ < サンスクリット devi(女神)
  - スリ < サンスクリット Sri(吉祥の女神)
- 稲穂にデウイ・スリが宿る
  - 初穂をアニアニで穂刈りし、女神の形に作って供養する

## ジャワ人の精霊信仰



## 考察2: 東南アジアのイスラームをどう理解するか？

- 中央(中東)の「真の」イスラーム
- 周辺「過去の慣習が残存した」「逸脱した」イスラーム
- ウラマーの説く教義のレベル大伝統(Great Tradition)
- 民衆の実践のレベル小伝統(Little Tradition)
- 現地化(localization)は宗教伝播に不可避免的な現象。中東のイスラームも中東に「現地化」。